

電気的相似法による滲透流の計測

建設省吉野川工事事務所 松 波 和 彦
徳島大学土木工学教室 小 田 英 一
○ 瀬 川 浩 司

本計測の特徴

- (1) 透水体と置換する導電体として水溶液を用いることにより準備、操作が容易なこと。
- (2) 堤体部、基礎部の透水係数が異なる場合は、水溶液を入れる容器の底面に段をつけて、溶液の深さが透水係数に比例するようにする。
- (3) ゴム粘土の使用により浸潤線の決定が簡単である。
- (4) フラウン管オシロスコープの使用により、等ポテンシャル線が、正確に、速かに求められる。

実験装置説明図

